

2021年1月8日

2021年1月8日

カトリック新潟教区の皆様

新潟教区における新型コロナウイルス感染症対策について

カトリック新潟教区司教

パウロ成井大介

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日本政府は1月7日付けで緊急事態宣言を2月7日までの期限で東京、神奈川、千葉、埼玉の4都県に発令しました。

2020年11月1日付けで出された日本カトリック司教協議会の「日本のカトリック教会における感染症対応ガイドライン」は以下の4段階の警戒レベルを設定しています。① 国外における感染症の発生時、② 国内における感染症の発生時、③ 国内における感染症の感染拡大、④ 国内における感染症の流行継続。レベル③が現在の状況に該当すると考えられますが、その判断基準は「国内において感染症の感染が拡大し、行政による緊急事態宣言や営業・移動の自粛要請が出された段階」とされています。新潟、山形、秋田各県では緊急事態宣言が発令されておらず、営業の自粛要請も無く、移動の自粛要請は感染拡大地域のみという限定的な対策が行われている状況ですので、新潟教区としてはこれまで実施してきた対策を継続、徹底する方向で取り組んでいきたいと思っております。なお、11月2日付でお知らせした対策は「各小教区の状況に応じて適切に判断、対応して下さるよう」お願いしましたが、現在の状況を鑑み、11月2日付でお知らせした対策をできる限り遵守して下さるようお願いいたします。また、若干の新たな対策を以下にお知らせします。新たな対策の2と3の継続期間については、2月7日の前にまたお知らせいたします。これ以外にも、上記司教協議会ガイドラインを参考にして感染防止に取り組んで下さるようお願いいたします。

わたしたちは、このようなときだからこそ、キリスト者の共同体として信仰に基づいて生きていきたいと思っております。個人の祈りやミサの中で、私たちが社会生活をするうえで必要不可欠な仕事に従事される皆様のためにお祈り下さい。また、新しい形の教会活動を模索していくよう勧めます。例えば、ある教会では教会報に信仰の分かち合いコーナーを設けました。オンラインで集いを開くことも増えています。様々な団体がオンラインで信仰講座を配信しています。教会の外にある掲示板に現在の社会状況に相応しい祈りや、社会生活に必要な不可欠な仕事をされる皆様への感謝と励ましの言葉を掲示するのもいいでしょう。ご検討下さい。

このような規制を実施しなければならないのは残念ですが、少しでも早い感染収束のため、教会として最大限の協力をしていきましょう。皆様の人を大切にするための行動へのご理解、ご協力に感謝いたします。一人ひとりのいのちの尊厳が大切にされるよう、愛を持って人々と接していただけますように。神の祝福と導きがありますよう、お祈りしております。

2020年11月2日付の対策：

1. 密集・密接・密閉を避け、マスクの着用、手指消毒を行って下さい。
2. 聖堂その他の教会の施設内では互いに1.5から2メートルほどの距離を保ってください。たとえばミサを聖堂で行う時にこの距離を保てない場合、より広い部屋でミサを行う、またはミサの回数を増やすなどの対応をお願いします。なお現在同居している方々は、一緒に着席して結構です。
3. ミサを含む室内での集会では、換気を行って下さい。冬の間は暖房の関係で換気が困難になることが予想されますが、少しでも空気が入れ替わるよう工夫して下さい。
4. ミサなどの集会において歌を歌うときは、会衆から距離を保った場所からの独唱や聖歌隊の歌唱にするなど、工夫して行って下さい。会衆席の全員で聖歌を歌うことはお控え下さい。
5. ゆるしの秘跡は、狭い告解部屋で行うのではなく、密集・密接・密閉にならない環境で行うようにして下さい。
6. 献金は献金袋を回すのではなく、固定された献金箱に各々が入れるようにするなどの工夫をお願いします。
7. 聖体拝領は手で受け、舌での拝領は避けて下さい。
8. 聖水盤は、使用を控えてください。
9. 椅子やドアノブなどの殺菌を実施して下さい。
10. 年齢による参加制限は行いません。しかし、高齢者、持病のある方、健康に不安のある方は、命を守ることを最優先にして行動して下さいをお願いします。
11. 熱や咳、のどの痛み、味覚や嗅覚が無くなるなどの症状がある方は、参加を控えて下さい。
12. ミサなど、人が集まる集会では、参加者の名前と連絡先を記録に残し、万が一の時に備えるようにして下さい。情報の取り扱いについては十分注意し、後日破棄して下さい。
13. 判断に迷う事柄については教区事務局にご相談下さい。

新たな対策：

1. 濃厚接触に該当するような行為、例えば握手や近距離での長時間の会話は避けて下さい。
2. 当面の間、飲食をともなう会合は自粛して下さい。
3. 主日のミサにあずかる義務をすべての信徒の方を対象に免除します。いのちを守ることを最優先に行動して下さい。